

令和6年度 瑞浪市行政改革の取組について

基本方針	行政改革の柱	行動計画	取組方針	令和6年度新規取組		
				担当課	事業名	内容
行政の『質』の向上	(1)協働による行政運営	①住民団体等の活動支援の推進	行政と市民、市民同士の協働のまちづくりのため、自治会やまちづくり推進組織等と連携した事業を実施するとともに、市民活動団体が行う活動を支援するなど、多様な活動を展開します。	—	—	—
		②指定管理の推進	指定管理者制度を推進するなど、効率的、効果的な行政運営に努めるとともに、満足度の高いサービスの提供に努めます。	農林課	農産物等直売所管理経費	デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、指定管理業務における農畜産物消費拡大業務がより効果的に実施されるよう取り組みました。店舗運営等の情報分析や、地元特産品のPR活動等により、地産地消をはじめとした農業振興や観光資源に資する取り組みができました。
		③市政情報提供の強化	各種媒体の特徴を活かしながら、的確な行政情報の提供を行うとともに、市民との情報の共有化を積極的に推進します。	企画政策課	くらし配信情報サービス経費	メールマガジン配信システムにX(旧:Twitter)連携機能を実装して、SNSを活用した情報提供を強化しました。
				シティプロモーション課	広報広聴活動経費	市制施行70周年の記念の年で、各種イベントが多くあり、紙媒体だけではなく、SNSや報道機関への情報提供を強化し、市政情報の発信を行いました。
				企画政策課	みずなみ世界一プロジェクト実施事業(市制70周年記念)	HPやSNSでの周知はもちろん、テレビ局やラジオ局、新聞社などの報道機関に積極的に情報提供を行うことで、多くのメディアに取り上げられることで、イベントを周知し、2,002名の参加申込に繋がりました。
		④広聴活動の推進	シティプロモーション課	広報広聴活動経費	市民の声を直接聞くことができる「地域懇談会～市長と語る会～」を2部構成としました。特に2部では地域計画について発表していただき、ご意見をいただくことで、例年よりも地域に特化した懇談会となりました。	
		⑤外部の視点による評価の推進	—	—	—	—
高齢福祉課	地域包括支援センター運営経費	市広報誌へ地域包括支援センターの記事を掲載することで、高齢者の総合相談窓口として認知度の向上に努めました。				

令和7年8月21日
R7①総合計画推進委員会
資料6-2

基本方針	行政改革の柱	行動計画	取組方針	令和6年度新規取組			令和7年8月21日 R7①総合計画推進委員会 資料6-2
				担当課	事業名	内容	
行政の『質』の向上	(2)簡素で効率的な行政運営	①業務委託の推進	効率的、効果的であると認められる場合、業務を民間事業者に委託することで民間のノウハウを活用します。	—	—	—	
		②計画行政の推進	計画的、効率的な行政事務の執行に向けて、それぞれの施策に位置づけられる重要な計画や事業の進行管理を適切に行います。	—	—	—	
		③組織再編	政策・施策・事務事業に対応し、かつ市民に分かりやすい組織編成に努めます。	—	—	—	
		④業務のシステム化の推進	DX、マニュアル化を推進し、業務の効率化・市民サービスの向上・安定を図ります。	総務課	—	文書管理システムを導入し、電子決裁の推進と文書管理の効率化を図りました。 また、これまで紙で提出することとしていた会議室の予約申込を、電子決裁システムを活用することで、出先機関の職員が直接出向く必要が無くなり、業務の効率化につながりました。	
				企画政策課	自治体DX推進経費	AI-OCR、RPAを活用して、業務の効率化・自動化を図ることにより、時間外勤務の削減や職員の負担減など働き方改革と経費の削減に努めました。	
				健康づくり課	検診予約システム導入事業	がん検診等のオンライン予約システム導入に係るシステム改修を実施しました。	
				土木課	—	国土交通省が開発した道路等LINE通報システムの活用を始めました。これまで現場に行かないと状況が掴めなかった道路異常について、写真等による報告を受けることで把握が容易になり業務効率化に役立っています。	
		⑤行政手続の簡素化		市民課 税務課	書かない窓口機器導入事業	本人確認書類を読み取り、基本情報(氏名、住所、生年月日等)を転記した申請書類を印刷できる環境を整備することで、来庁者の記入作業の負担軽減を図りました。 また、臨時運行許可証のオンライン予約を開始し、窓口での時間短縮、書かない窓口を実現しました。	
				市民課	証明書交付機導入事業	マイナンバーカードを利用し、簡単な操作で証明書の交付が受けられる機器の導入を行いました。	
		⑥事務事業の見直し	あらゆる分野において、常に事務事業の見直し、効率化に取り組み、経費の縮減に努めます。	企画政策課 スポーツ文化課	・公共施設予約システム導入経費 ・自治体DX推進経費 ・保健体育事務経費	公共施設予約システムを導入し、PC、スマートフォンによるインターネット経由での施設予約やクレジットカードによるキャッシュレス決済により市民サービスの向上を図りました。	
				都市計画課	都市計画調査事業	公開型WebGISシステムを整備し、都市計画情報、土砂災害警戒区域、浸水想定区域、避難所情報、コミュニティバス路線図等をホームページ上で公開しました。	
				会計課	会計管理事務経費	振込手数料が必要になったため、手数料が高額な帳票払いを、口座振替払いに変更し、市全体の経費削減に努めました。	
		⑦広域行政の推進	近隣自治体との連携を推進することで効率的な行政運営を図り、市民サービスの向上と行政コストの削減に努めます。	—	—	—	

基本方針	行政改革の柱	行動計画	取組方針	令和6年度新規取組			令和7年8月21日 R7①総合計画推進委員会 資料6-2
				担当課	事業名	内容	
行政の『質』の向上	(3)持続可能な行政運営	①公共施設の見直し・再編	公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の機能の見直しや再編等を行い、既存施設の有効活用を図るとともに、施設の長寿命化に努めます。また、指定管理者制度や業務の民間委託のほか、PPP/PFI等の手法を有効的に導入することで、効率的、効果的な行政運営に努め、市民サービスの向上を図ります。	シティプロジェクト推進課	瑞浪駅周辺再開発事業(駅北地区)	公共施設等総合管理計画に基づき、中央公民館の貸室機能と市民図書館を集約し、瑞浪駅北地区に複合公共施設を整備しています。令和6年度は、新しい複合公共施設の基本計画の策定を行いました。	
		②健全な財政運営	中長期的な視野で、将来にわたる財政運営の状況を把握し、財政の健全化に向けた計画的な取組を推進します。	—	—	—	
		③収納対策の推進	市税等の適正かつ公平な課税と徴収を行いつつ、納付手段の拡大を図るなど徴収率の更なる向上に努めます。	税務課	—	市たばこ税及び入湯税の申告・納付のオンライン化を開始し、納付手段の拡大を図りました。	
				—	—	—	
		④新たな自主財源の確保	市のホームページへのバナー広告の募集や有料広告の募集、未利用地等の処分等、新たな自主財源の確保に取り組みます。また、ふるさと納税制度や企業版ふるさと納税制度を積極的に活用するなど、自主財源の確保に努めます。	シティプロモーション課	ふるさとみずなみ応援寄附金事務経費	9つのふるさと納税ポータルサイトを利用し、寄附を募集しています。市内事業者を訪問し、ふるさと納税取扱事業者の新規獲得、返礼品登録を実施するなど、返礼品の増加と充実に努めました。結果として、寄附額は右肩上がりであり、返礼品の登録数は約1,500点まで増加しました。	
				スポーツ文化課	—	ふるさと納税に化石や博物館に関する返礼品を導入しました。また、化石博物館と陶磁資料館では、じゃらん遊び体験プログラムに参加し、地域資源を活用した自主財源の確保に努めました。	
		⑤受益者負担の適正化	受益と負担の公平性を確保するため、使用料・手数料の見直しを行い、適正な受益者負担の実現を図ります。	窯業技術研究所	—	依頼試作に係る石膏の原材料費実費徴収額の見直しを行いました。	
		⑥職員定数の適正化	指定管理や業務委託、広域行政の推進及び事務事業の見直し等、効率的な行政運営を継続しながら、市の現状や将来の行政課題を考慮した安定的な組織運営を確保するため、職員数の適正化を図ります。	—	—	—	
⑦職員資質の向上	社会情勢の変化に柔軟に対応し、満足度の高い行政サービスを提供するため、職員に多様な研修機会を確保し、政策形成能力の向上を図ります。また、職員の業績や能力、勤務態度等を正しく評価することにより、公務能率の向上を図るとともに、時間外勤務の縮減に努めます。さらに、任期付職員や再任用制度を活用し、知識や経験の豊かな職員を確保しつつ、若手職員の育成に努めます。	—	—	—			